

## 博物館経営論

(解答はすべて解答用紙に記入し、この問題用紙に記入しないこと)

1. 次の各文の①～⑤の( )について、下の□の中から最も適切な語句を選び、文を完成させなさい。解答欄にはその記号を記しなさい。(各4点)

(1) 博物館の設置及び運営上の望ましい基準(平成23年12月公示)によれば、基本的運営方針及び事業計画について、第3条で、「博物館は、その設置の目的を踏まえ、資料の収集・保管・展示、調査研究、教育普及活動等の実施に関する基本的な運営の方針(以下「基本的運営方針」という。)を策定し、( ① )するよう努めるものとする。」としている。

また、第3条3項で、「博物館は、基本的運営方針及び前項の事業計画の策定に当たっては、利用者及び( ② )の要望並びに社会の要請に十分留意するものとする。」としている。

(2) 登録博物館の登録取り消しについては、博物館法第14条において、「都道府県の教育委員会は、博物館が第12条各号に掲げる要件を欠くに至ったものと認めるとき、又は虚偽の申請に基いて登録した事実を発見したときは、当該博物館に係る登録を取り消さなければならない。但し、博物館が( ③ )その他やむを得ない事由により要件を欠くに至った場合においては、その要件を欠くに至った日から( ④ )年間はこの限りでない。」としている。

その際に、資料等の収集、保管について、博物館の設置及び運営上の望ましい基準の第5条第6項で、「博物館は、当該博物館が休止又は廃止となる場合には、その所蔵する博物館資料及び図書等を他の博物館に( ⑤ )すること等により、当該博物館資料及び図書等が適切に保管、活用されるよう努めるものとする。」としている。

ア. 2	イ. 4	ウ. 5	エ.地震	オ.台風	カ.火災	キ.天災	ク.市民
ケ.利用者	コ.地域住民	サ.感謝	シ.貸与	ス.譲渡	セ.告示	ソ.公表	タ.設置者
チ.検討							

2. 博物館経営にとって重要な以下の事柄について、それぞれの指示に従って説明しなさい。(各10点)

(1) 資金調達(ファンド・レイジング)について、「財務の安定性」「多様な財源」などのキーワードを使って200字以内で説明しなさい。(問題文中のキーワードは、必ずしも使用しなくても良い。)

(2) 指定管理者制度について、「公設民営」、「設置主体」、「経営主体」などのキーワードを使って200字以内で説明しなさい。(問題文中のキーワードは、必ずしも使用しなくても良い。)

3. 博物館経営における評価の意義について、使命や計画の作成と「評価を経営にどのように活かすか」という観点から、400字以内で論じなさい。(20点)

4. 博物館における「ミュージアムショップ、カフェ・レストラン、図書室、講義室、会議室(貸出含む)、実験室、ワークショップルーム、多目的スペース、中庭など」の付帯施設の整備・充実は、博物館の付加価値創造や顧客満足の充足において重要な経営課題である。このことについて、館種を指定してその博物館における付帯施設を有効に活用するための方策について400字以内で論じなさい。なお、対象とする顧客セグメントを下の例から選び、解答文の中で明記しなさい。(15点)

#### 顧客セグメント例

男性・女性・各世代、親子連れ、学生、観光客、地域住民、友の会やボランティア等の博物館コミュニティ、専門家など

5. 今日、生涯学習社会における博物館の果たす役割が重要になってきている中で、特に地域における役割が期待されている。生涯学習社会と地域における博物館の役割について、その重要性と内容を以下の選択項目から4つの言葉を選んで使用し、博物館経営論の立場から600字以内で論じなさい。(必ずしも、項目別に記述しなくても良い。)

(25点)

#### 選択項目

(1)研究活動 (2)教育普及活動 (3)博物館資料 (4)博物館職員 (5)学校教育  
(6)博物館施設・整備 (7)運営基盤 (8)国際化 (9)情報ネットワーク